

料金別納郵便



五味謙二 陶展

令和4年5月7日(土)~13日(金) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時（最終日13日は午後5時まで）

作家在廊日：5月7日(土)~8日(日)

陶歴 昭和53年 長野県生まれ
平成13年 早稲田大学 人間科学部 卒業
平成23年 第4回 菊池ビエンナーレ 奨励賞
第21回 日本陶芸展 準大賞・日本陶芸展賞
平成25年 第5回 菊池ビエンナーレ 優秀賞
平成26年 第7回 現代茶陶展 TOKI 織部大賞
第10回 国際陶磁器展美濃 陶芸部門 グランプリ
平成27年 茨城県笠間市にて制作開始
平成31年 第25回 日本陶芸展 大賞・桂宮賜杯
令和2年 第31回 タカシマヤ文化基金 タカシマヤ美術賞
現在、茨城県立 笠間陶芸大学校 特命教授、茅野市縄文ふるさと大使

皆様は茨城県という何を思い浮かべられますか。水戸黄門、納豆、偕楽園、筑波山、ネモフィラ...、私は茨城県という（納豆も大好きなのですか）、笠間芸術の森公園を思い浮かべます。緑豊かなこの公園には、茨城県の誇る陶芸美術館や、笠間工芸の丘、そして今回ご紹介する五味謙二さんか教鞭を振るう茨城県立 笠間陶芸大学校があります。

五味さんは、その笠間で懸命に作陶に挑む陶工です。惜しまれつつも幕を閉じた『日本陶芸展』の最後の大賞受賞作家と言えはばお分かりになる方も多いのではないのでしょうか。前回の弊廊での個展の際、私は五味作品の魅力を「うねるフォルム」と「かせた肌合い」と書きましたが、今回はこれらに「おっとりとした佇まい」を加えたいと思います。本展ご案内状にと届いた裏面作品は、じいっと拝見していると、不思議に心か和む魅力ある作品でした。

さて、弊廊で三回目となる本展では、最新作の茶碗、水指からオブジェまで約50点を発表致します。実直なお人柄故、皆から愛される五味さん。彼の笑顔に会いに笠間へ向かいたいくなる春日の昼下がりかゆりりと過ぎていきます…。どうぞ清覧頂ければ嬉しいです。店主 安田尚史

柿屋ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com
<https://www.kakiden.com/gallery/>

公式Instagram



コロナ禍の影響で、会期と作家在廊日等の変更や、オンライン展示のみの可能性もございます。
お手間で恐縮ですが、弊廊ホームページや公式SNSにて、最新情報をご確認頂ければ助かります。

